

第2回

前回(仙台文学館)

今回

いがらしみきお ↓

おおはし

仙台市博物館学芸員 菅原美咲



仙台・宮城のミュージアム17館が集まり連携事業を行う「仙台・宮城ミュージアムアライアンス(SMMA)」。各館の学芸員などが、毎回のテーマをしりとりでつながらお送りするエッセイです。

●SMMAホームページ<https://www.smma.jp/>



▲仙台橋(大橋)の擬宝珠
仙台市博物館蔵

大橋を出発し、東に進むと、「大町」が見えます。ここは城に一番近い町人の町で、商売をする人々が住み、多くの人でにぎわっています。大町を通る大町通り、城下で一番大きな道である奥州街道が交わる場所が芭蕉の辻で

「大」がつくものがたくさんあります。今回は、大橋から江戸時代の仙台の城と町の歴史をめぐる旅に出てみましょう。大橋をはじめ、仙台城や城下町には大きなものや名前前に「大」がつくものがたくさんあります。今回は、大橋から江戸時代の仙台の城と町の歴史をめぐる旅に出てみましょう。

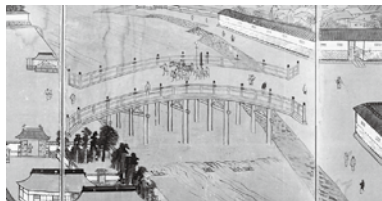
広瀬川にかかる「大橋」は、仙台市博物館の一番近くにある橋です。江戸時代には、仙台城と城下町をつなぐ最も大きな橋で、その長さは100メートル以上もありました。大橋は、昭和13(1938)年に鉄筋コンクリートの橋になり、80年以上を経た現在も、川内と市街地を結ぶ重要な役割を担っています。大橋をはじめ、仙台城や城下町には大きなものや名前前に「大」がつくものがたくさんあります。今回は、大橋から江戸時代の仙台の城と町の歴史をめぐる旅に出てみましょう。

す。城下町をつくった仙台藩初代藩主・伊達政宗は、芭蕉の辻を基点に東西南北に道を通し、町を配置しました。

さて、大町通から仙台城の方向(西)に向かって戻り、「大橋」を渡ります。大橋は城の正面に続く橋です。城に続く橋は「仙台橋」とも呼ばれ、橋が完成した時、政宗は仙台がずっと栄えるようにと願った漢詩を刻んだ擬宝珠(橋の飾り)をつけました。橋を渡り、大きな敷地をもつ武士の屋敷の間を進み、二階門の「大手門」をくぐります。大手門は城の正面にあり、ほかの門よりも大きく造られました。大手門から南に曲がって坂を上ると城の本丸です。青葉山にある本丸からは、城下町とその先の海まで見渡せます。

本丸の中で一番大きな建物が「大広間」で、約215坪(430畳分)もありました。壁や襖には、動物や植物の絵が金色の

画面に描かれ、広間の各所に金色の金具が飾られた華やかな建物でした。



▲慶応元年城下図屏風(大橋部分)
仙台市博物館蔵

本丸から再び大手門をくぐって東へ下ると、右手(南)に見えるのが仙台城東丸(三の丸)です。現在は仙台市博物館があり、ここでご紹介した仙台城や城下町の歴史をひもとく品々を数多く展示しています。ぜひ博物館で仙台の歴史をたどる旅の続きをお楽しみください。

さて、次回は「大橋」の「しりとり」でつながるお話を。どのミュージアムが登場するのか、どうぞお楽しみに。

施設の開館状況についてはお問い合わせください。詳しくは25ページをご覧ください



おうち時間に親子でクッキング!

せんだいレシピ帖

ギョーザの皮のピザ



ギョーザの皮を使い、手軽にできるミニピザです。ハムの代わりにウインナーの薄い輪切りなどを乗せても良いですね。ピーマンは縦の繊維にそって切ると苦みが抑えられます。

材料(4個分)

ギョーザの皮…4枚
タマネギ…1/8個
ピーマン…1/2個
ハム…1枚
トマトケチャップ…大さじ1
ピザ用チーズ…大さじ2

作り方

- 1 タマネギは縦半分の長さの薄切りにする。ピーマンとハムは縦1/3の長さの千切りにする
- 2 ギョーザの皮をアルミホイルに並べ、トマトケチャップを塗り、上に1とピザ用チーズを乗せる
- 3 トースターで3分程度焼く(トースターによって焼き具合が異なるので、様子を見ながら焼き時間を加減する)

お手伝いPoint

3歳以上のお子さんはトッピング作業ができます。具の量が多すぎたり、重なりすぎたりしないように焼く前に保護者の方が確認しましょう

※健康政策課Facebook「仙台伊達なキッチン〜だてきち」ではアレンジレシピも公開しています 問健康政策課 ☎214・3894